

【ウェルビーイング】の観点から考える資産運用

尾口 紘一

皆さんは【ウェルビーイング】という言葉聞いたことがありますか？昨今、現代の幸福度を図る指標として国内外で注目されており、一度はどこかで聞かれたことがあると思います。

【ウェルビーイング】の解釈は様々ですが、「**身体的、精神的に健康だけでなく、社会的にも経済的にも満たされている状態のこと**」を指すのがコンセンサスとなりつつあります。

弊社が本社を構える富山県では、2022年から県成長戦略の柱として【ウェルビーイング】を掲げており、「ウェルビーイング×教育」「ウェルビーイング×キャリア」等、多方面から【ウェルビーイング】を絡めて推進を行っています。

(余談ですが、富山県民の【ウェルビーイング】の認知度は、東京都に次いで全国2位ということです。)

弊社も金融事業者として【ウェルビーイング×資産運用】を推進すべく「投資でつくろう、未来のしあわせ～お金ウェルビーイングフェスタ2024～」というイベントを今年3月、富山県後援のもと開催いたしました。イベントでは、レオス・キャピタルワークス代表の藤野氏によるトークセッション、厚切りジェイソン氏による講演、また証券会社や保険会社、【ウェルビーイング】に共感する地元企業によるブース出展もあり大盛況で終えることができました。(会場で約800名、オンラインで約2,000名の参加者)

イベントでは資産運用の重要性だけではなく、**ゴールベース資産運用を行うことで、「経済的不安」を取り除き「心の余裕」や「生きがい・希望」といった他のウェルビーイング指標向上にも繋がる**ということをメインに訴求しました。参加者からは「投資はギャンブルだと思っていたが、目標から逆算するという考えが斬新だった」「ウェルビーイングにおいてゴールベース資産運用は重要な役割を担っていると感じた」といったコメントもいただきました。

資産運用が【ウェルビーイング】に繋がることは各調査にて明らかになりつつあります。例えばブラックロック社「資産とウェルビーイングに関するグローバル調査」によると(<https://www.blackrock.com/jp/individual/ja/retirement/investor-pulse>)「投資をしている人」は「投資をしていない人」よりも**幸福感を感じ、人生が充実している**と回答しているようです。ゴールベース資産運用によって金銭面の不安を取り除くだけでなく「**お客様の人生がより豊かになり、満たされるという観点**」を伝えることが、日本で資産運用を広げる鍵になるかもしれません。

